

資料2 指標評価一覧表

健康づくり計画の進捗評価

分野	ライフステージ	項目数	目標達成◎	改善傾向○ (改善率5%以上)	維持△(改善率±5%未満)	悪化×	評価困難
0 (全体) 平均寿命と健康寿命の差の縮小	全年代	2	0	1	0	1	0
1 健康管理	全年代	26	6	5	5	8	2
	こども期	4	2		1		1
	青年・壮年・高年期	22	4	5	4	8	1
2 食生活・栄養	全年代	13	0	0	5	6	2
	こども期	7			4	1	2
	青年・壮年・高年期	6			1	5	
3 身体活動・運動	全年代	10	4	1	2	3	0
	こども期	4	1	1	1	1	
	青年・壮年・高年期	6	3		1	2	
4 こころ・休養	全年代	14	1	1	3	9	0
	こども期	8	1		3	4	
	青年・壮年・高年期	6		1		5	
5 お酒・たばこ	全年代	10	6	0	1	1	2
	こども期	6	4				2
	青年・壮年・高年期	4	2		1	1	
6 歯	全年代	18	13	3	2	0	0
	こども期	8	5	1	2		
	青年・壮年・高年期	10	8	2			
7 コミュニケーション	全年代	7	0	0	3	4	0
	こども期	2			1	1	
	青年・壮年・高年期	5			2	3	

<評価算定式>

目標 増やす(減らさない) 場合:改善率=(現状値-ベース値)/ベース値

目標 減らす(増やさない) 場合:改善率=(ベース値-現状値)/ベース値

食育推進計画の進捗評価

取り組みの柱	ライフステージ	項目数	目標達成◎	未達成×	評価困難-
1 食をとoshした健康づくり	全年代	16	9	7	0
	こども期	4	4		
	青年・壮年・高年期	12	5	7	
2 食をとoshした人づくり	全年代	13	2	8	3
	こども期	6		3	3
	青年・壮年・高年期	7	2	5	
3 食でつなぐ地域づくり	全年代	2	0	1	1
	こども期	0			
	青年・壮年・高年期	2		1	1
4 食からはじめる環境づくり	全年代	9	0	9	0
	こども期	3		3	
	青年・壮年・高年期	6		6	

<評価方法>

現状値と目標値を比較し、達成した場合は目標達成

鎌倉市健康づくり計画の指標評価一覧

鎌倉市健康づくり計画の指標評価一覧							最終評価	最終評価の経過			出典：現状値（最新年）③	備考
ライフ ステージ	分野	指標	年齢区分	ベース （平成26年）①	現状値 （最新年）③	目標値 （令和7年）④	目標達成◎ 改善傾向○ 維持△±5% 悪化× 評価困難ー	1目標達成◎ 2改善傾向○ 3維持△±5% 4悪化× 5評価困難ー	目標 1：増、2：減	改善率		
全体	健康寿命	健康寿命	男性	83.16年	84.76年				1	1.9	現状値は、神奈川県が厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」を基に作成（令和2年）	「65歳からの平均自立期間」より健康寿命＝65＋「平均自立期間」、平均寿命＝65＋「平均余命」として掲載
			女性	85.97年	86.78年				1	0.9		
	（平均寿命）	（平均寿命）	男性	84.84年	86.51年							
			女性	89.74年	90.33年							
	（平均寿命－健康寿命）	（平均寿命－健康寿命）	男性	1.67年	1.76年	平均寿命と健康寿命の差の縮小	×	4	2	-5.4		
			女性	3.78年	3.54年	平均寿命と健康寿命の差の縮小	○	2	2	6.3		

鎌倉市健康づくり計画の指標評価一覧							最終評価	最終評価の経過			出典：現状値（最新年）③	備考（意識調査での集計方法）	
ライフ ステージ	分野	指標	年齢区分	ベース （平成26年）①	現状値 （最新年）③	目標値 （令和7年）④	目標達成◎ 改善傾向○ 維持△±5% 悪化× 評価困難－	1目標達成◎ 2改善傾向○ 3維持△±5% 4悪化× 5評価困難－	目標 1：増、2：減	改善率			
子ども期		かかりつけの医師がいる3歳児の割合	3歳児	92.7%	92.8%	増加傾向へ	△	3	1	0.1	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	項目なし	
		自分の健康について考える機会がある子どもの割合	小6	66.5%	－	増加傾向へ	－	5	－	－			
			中3	66.5%	77.7%	増加傾向へ	◎	1	1	16.8			
		3歳児健診受診率	3歳児	93.0%	104.9%	100％に近づける	◎	1	1	12.8	母子保健報告		
青年期・ 壮年期・ 高年期	健康管理	過去1年間に健康診断等を受けた人の割合	青年期	62.4%	70.6%	70%	◎	1	1	13.1			
			壮年期	63.7%	75.0%	70%	◎	1	1	17.7			
			高年期	64.1%	76.3%	70%	◎	1	1	19.0			
		健康であると思う人の割合	青年期	42.7%	51.2%	50%	◎	1	1	19.9			健康である
			壮年期	34.2%	40.6%	50%	○	2	1	18.7			
			高年期	26.1%	33.6%	50%	○	2	1	28.7			
		特定健診受診率		32.3%	34.1%	60%	○	2	1	5.6	保険年金課		
		特定保健指導の実施率		21.0%	22.7%	60%	○	2	1	8.1	〃		
		がん検診受診率	胃がん（X線⇒リスク検診、内視鏡に変更）	40-69歳【X線】	10.1%	－	40%	－	5		－	市民健康課（40歳以上。70歳以上も含む）	ベース時は【リスク検診】 【内視鏡】の区分なし
				40-69歳【リスク検診】	－	6.3%	－	#N/A			－	市民健康課（40歳以上。70歳以上も含む）	ベース時は【リスク検診】 【内視鏡】の区分なし
				40-69歳【内視鏡】	－	14.1%	－	#N/A			－	〃	〃
			肺がん	40-69歳	28.8%	31.9%	40%	○	2	1	10.8	〃	
			大腸がん	40-69歳	42.2%	28.3%	50%	×	4	1	-32.9	〃	
			乳がん	40-69歳	28.4%	23.5%	50%	×	4	1	-17.3	〃	
			子宮頸がん	20-69歳	23.2%	19.7%	50%	×	4	1	-15.1	〃	
		後期高齢者健診受診率		34.7%	33.5%	増加傾向へ	△	3	1	-3.5	市民健康課（KDB）		
		メタボリックシンドロームの該当者の割合	男性	22.5%	24.8%	減少傾向へ	×	4	2	-10.2	〃		
			女性	6.6%	6.9%	減少傾向へ	△	3	2	-4.5	〃		
		メタボリックシンドローム・予備軍の該当者の割合	男性	18.0%	18.1%	減少傾向へ	△	3	2	-0.6	〃		
			女性	5.0%	5.3%	減少傾向へ	×	4	2	-6.0	〃		
		やせ（BMI18.5未満）の人の割合	男性	3.7%	4.1%	減少傾向へ	×	4	2	-10.8	市民健康課 スマホdeドッグ、国保特定健診、後期高齢者検診結果		
			女性	13.5%	16.0%	減少傾向へ	×	4	2	-18.5			
		肥満（BMI25以上）の人の割合	男性	26.3%	28.5%	減少傾向へ	×	4	2	-8.4	市民健康課 スマホdeドッグ、国保特定健診、後期高齢者検診結果		
			女性	14.0%	14.0%	減少傾向へ	△	3	2	0.0			

鎌倉市健康づくり計画の指標評価一覧							最終評価	最終評価の経過			出典：現状値（最新年）③	備考（意識調査での集計方法）
ライフステージ	分野	指標	年齢区分	ベース（平成26年）①	現状値（最新年）③	目標値（令和7年）④	目標達成◎ 改善傾向○ 維持△±5% 悪化× 評価困難ー	1目標達成◎ 2改善傾向○ 3維持△±5% 4悪化× 5評価困難ー	目標 1：増、2：減	改善率		
子ども期	食生活・栄養	家族そろって一日に1回以上食事をする子どもの割合	3歳児	79.9%	99.8%	90%に近づける	ー	5	1	24.9	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	現状値の設問「家族の誰かと一緒に」。設問内容が違うのため、評価しない
			小6	80.0%	99.5%	90%に近づける	ー	5	1	24.4		〃
		献立に野菜のおかずが一日2食以上ある子どもの割合	3歳児	82.2%	79.6%	100%に近づける	△	3	1	-3.2		1日3食+1日2食
			小6	88.6%	87.8%	100%に近づける	△	3	1	-0.9		〃
			中3	84.5%	81.6%	100%に近づける	△	3	1	-3.4		〃
		朝食をとる頻度が週6日以上の子どもの割合	小6	93.8%	90.2%	100%に近づける	△	3	1	-3.8		
			中3	95.5%	86.6%	100%に近づける	×	4	1	-9.3		
青年期・壮年期・高年期	食生活・栄養	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が一日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合	青年期	53.0%	42.3%	80%	×	4	1	-20.2	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
			壮年期	58.5%	48.0%	80%	×	4	1	-17.9		
			高年期	74.8%	70.5%	80%	×	4	1	-5.7		
		朝食を毎日食べる人の割合	青年期	69.3%	61.3%	90%に近づける	×	4	1	-11.5	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
			壮年期	81.0%	74.7%	100%に近づける	×	4	1	-7.8		
			高年期	91.7%	89.8%	100%に近づける	△	3	1	-2.1		
子ども期	食生活・栄養	外遊びを取り入れている3歳児の割合	3歳児	90.4%	95.0%	100%に近づける	○	2	1	5.1	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
		身体を動かすことが好きな子どもの割合	3歳児	80.1%	98.0%	90%以上へ	◎	1	1	22.3		好き+まあ好き
			小6	87.2%	78.5%	90%以上へ	×	4	1	-10.0		〃
			中3	83.0%	81.6%	90%以上へ	△	3	1	-1.7		〃
青年期・壮年期・高年期	身体活動・運動	ふだんの生活や仕事で、身体を動かす時間が1時間以上ある人の割合	青年期	67.7%	53.4%	80%	×	4	1	-21.1	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
			壮年期	66.3%	58.9%	80%	×	4	1	-11.2		
			高年期	72.9%	69.4%	80%	△	3	1	-4.8		
		一日30分以上の運動を週1回以上している人の割合	青年期	26.5%	46.8%	35%	◎	1	1	76.6	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	週に3回以上+週1～2回
			壮年期	33.9%	52.0%	45%	◎	1	1	53.4		〃
			高年期	48.6%	61.3%	55%	◎	1	1	26.1		〃

鎌倉市健康づくり計画の指標評価一覧							最終評価	最終評価の経過			出典：現状値（最新年）③	備考（意識調査での集計方法）		
ライフ ステージ	分野	指標	年齢区分	ベース （平成26年）①	現状値 （最新年）③	目標値 （令和7年）④	目標達成◎ 改善傾向○ 維持△±5% 悪化× 評価困難ー	1目標達成◎ 2改善傾向○ 3維持△±5% 4悪化× 5評価困難ー	目標 1：増、2：減	改善率				
子ども期	こころ・休 養	21時までに寝る3歳児の割合	3歳児	42.0%	32.7%	増加傾向へ	×	4	1	-22.1	健康づくり及び食育についての 意識調査（令和6年度）	午後8時前＋午後8時台		
		その日のうちに、寝る中学3年生の子どもの割合	中3	48.0%	62.0%	増加傾向へ	◎	1	1	29.2		学校のある前の日の就寝時間：午後10時前＋午後10時台＋午後11時台		
		朝、起きた時に疲労感がない子どもの割合	小6	63.0%	47.3%	増加傾向へ	×	4	1	-24.9		ない＋あまりない		
			中3	39.5%	24.0%	増加傾向へ	×	4	1	-39.2		〃		
		将来の夢や目標がある子どもの割合	小6	79.1%	80.0%	増加傾向へ	△	3	1	1.1		ある＋まあある		
			中3	79.0%	65.4%	増加傾向へ	×	4	1	-17.2		〃		
		自分の命を大切だと思う子どもの割合	小6	96.7%	97.6%	100％に近づける	△	3	1	0.9		思う＋まあ思う		
			中3	96.0%	92.7%	100％に近づける	△	3	1	-3.4				
		青年期・ 壮年期・ 高年期		気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている人の割合（K6で10点以上）	青年期	13.7%	22.8%	減少傾向へ	×	4	2	-66.4	健康づくり及び食育についての 意識調査（令和6年度）	
					壮年期	10.7%	12.7%	減少傾向へ	×	4	2	-18.7		
高年期	5.4%				6.9%	減少傾向へ	×	4	2	-27.8				
週に6～7日、朝すっきり目覚める人の割合	青年期			12.9%	11.9%	20％	×	4	1	-7.8	健康づくり及び食育についての 意識調査（令和6年度）			
	壮年期			20.3%	23.3%	30％	○	2	1	14.8				
	高年期			42.6%	34.5%	50％	×	4	1	-19.0				
子ども期	お酒・たば こ	子どもの家族がたばこを吸う割合（妊娠中）	母	0.5%	0.0%	減少傾向へ	◎	1	2	100.0	健康づくり及び食育についての 意識調査（令和6年度）	喫煙していた		
			父	22.8%	15.7%	減少傾向へ	◎	1	2	31.1		〃		
		子どもの家族がたばこを吸う割合（3歳児）	母	4.1%	1.5%	減少傾向へ	◎	1	2	63.4	すこやか親子21調査票			
			父	20.3%	18.4%	減少傾向へ	◎	1	2	9.4				
		家庭内で分煙している割合	小6保護者	90.8%	—	100％に近づける	—	5	1	—		R6保護者調査なし		
			中3保護者	82.8%	—	100％に近づける	—	5	1	—		〃		
青年期・ 壮年期・ 高年期		生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合	男性	23.1%	20.3%	減少傾向へ	◎	1	2	12.1	健康づくり及び食育についての 意識調査（令和6年度）	国の集計方法に準拠 ※5合以上→4合以上と読み替えあり		
			女性	11.3%	14.3%	減少傾向へ	×	4	2	-26.5				
		喫煙率	男性	19.1%	16.2%	減少傾向へ	◎	1	2	15.2	健康づくり及び食育についての 意識調査（令和6年度）			
			女性	5.6%	5.6%	減少傾向へ	△	3	2	0.0				

鎌倉市健康づくり計画の指標評価一覧							最終評価	最終評価の経過			出典：現状値（最新年）③	備考（意識調査での集計方法）
ライフ ステージ	分野	指標	年齢区分	ベース （平成26年）①	現状値 （最新年）③	目標値 （令和7年）④	目標達成◎ 改善傾向○ 維持△±5% 悪化× 評価困難ー	1目標達成◎ 2改善傾向○ 3維持△±5% 4悪化× 5評価困難ー	目標 1：増、2：減	改善率		
子ども期	歯	かかりつけの歯科医がいる3歳児の割合	3歳児	53.7%	56.6%	60%以上	○	2	1	5.4	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
		かかりつけの歯科医で定期的な 歯科検診を受ける子どもの割合	3歳児	50.7%	59.6%	増加傾向へ	◎	1	1	17.6		
			小6	61.2%	81.5%	増加傾向へ	◎	1	1	33.2		
			中3	41.9%	57.0%	増加傾向へ	◎	1	1	36.0		
		歯肉に異常所見がない中学生の割合	中学生	77.8%	77.0%	増加傾向へ	△	3	1	-1.0	神奈川県定期歯科検診結果	
		むし歯のない3歳児の割合	3歳児	87.1%	92.4%	増加傾向へ	◎	1	1	6.1	母子保健報告	
		毎日仕上げ磨きをしている子どもの割合	3歳児	88.4%	88.8%	増加傾向へ	△	3	1	0.5	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
		12歳児の平均う歯数	12歳児	0.59	0.3	減少傾向へ	◎	1	2	49.2	鎌倉保健福祉事務所統計	
青年期・ 壮年期・ 高年期	歯	治療以外で定期的に歯科医院に通院している人の割合	青年期	27.4%	48.0%	40%	◎	1	1	75.2	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
			壮年期	41.9%	58.0%	50%	◎	1	1	38.4		
			高年期	52.8%	64.5%	60%	◎	1	1	22.2		
		デンタルフロスを毎日、またはときどき使うようにしている人の割合	青年期	39.5%	55.6%	65%	○	2	1	40.8	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	使う+まあ使う
			壮年期	55.8%	64.3%	65%	○	2	1	15.2		
			高年期	58.8%	71.4%	65%	◎	1	1	21.4		
		80歳で20本以上歯がある人の割合	高年期	50.2%	71.7%	60%	◎	1	1	42.8	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	高齢期（61-80歳）の集計
		歯周病検診の結果が「要精密検査」の人の割合	青年期	84.8%	63.8%	減少傾向へ	◎	1	2	24.8	市民健康課	
			壮年期	88.1%	77.1%	減少傾向へ	◎	1	2	12.5		
高年期	87.1%		78.6%	減少傾向へ	◎	1	2	9.8				
子ども期	コミュニケーション	近所の人にあいさつをする子どもの割合	小6	88.2%	89.8%	95%	△	3	1	1.8	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	よくする+まあする
			中3	90.5%	81.6%	95%	×	4	1	-9.8		〃
青年期・ 壮年期・ 高年期		地域のひととの付き合いがある人の割合	青年期	82.6%	74.4%	95%	×	4	1	-9.9	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	家族ぐるみ+友人+挨拶
			壮年期	87.2%	87.3%	95%	△	3	1	0.1		〃
			高年期	90.0%	89.4%	95%	△	3	1	-0.7		〃
			何らかの地域活動をしている人の割合	壮年期	36.7%	33.4%	50%	×	4	1		-9.0
高年期	42.9%	36.8%		50%	×	4	1	-14.2	〃			

第3期鎌倉食育推進計画の指標評価一覧

第3期鎌倉食育推進計画の指標評価一覧						最終評価 ※現状値と目標値の差			出典：現状値（最新年）③	備考（意識調査での集計方法）
取組みの柱	指標	年齢区分	【参考】策定年（平成28年）①	現状値（最新年）③	目標値（令和7年）④	目標達成◎ 未達成× 評価困難―	1目標達成◎ 2未達成× 3評価困難―	現状値③と目標値④の差		
食をとおした健康づくり	朝食を毎日食べる人の割合	青年期	69.3%	61.3%	90%に近づける	×	2	28.7%	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
		壮年期	81.0%	74.7%	100%に近づける	×	2	25.3%		
		高年期	91.7%	89.8%	100%に近づける	×	2	10.2%		
	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が一日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合	青年期	53.0%	42.3%	80%	×	2	37.7%	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	
		壮年期	58.5%	48.0%	80%	×	2	32.0%		
		高年期	74.8%	70.5%	80%	×	2	9.5%		
	生活習慣病及び低栄養の予防や改善のために、適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する人の割合	青年期	53.6%	54.6%	55%	×	2	0.4%	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	いつも実践+まあまあ実践
		壮年期	55.9%	68.1%	60%	◎	1	-8.1%		
		高年期	74.1%	82.3%	80%	◎	1	-2.3%		
	ゆっくりよく噛んで食べる人の割合	幼保児(3歳児)	39.8%	84.3%	50%	◎	1	-34.3%	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	「はい」＋「どちらかといえ ばはい」
		小学生(小6)	52.2%	66.9%	55%	◎	1	-11.9%		
		中学生(中3)	32.6%	63.7%	50%	◎	1	-13.7%		
		16-19歳	25.4%	64.8%	40%	◎	1	-24.8%		
		青年期	40.2%	60.3%	55%	◎	1	-5.3%		
		壮年期	39.3%	61.3%	55%	◎	1	-6.3%		
		高年期	56.5%	73.6%	60%	◎	1	-13.6%		
食をとおした人づくり	家族そろって一日に1回以上食事をする子どもの割合	3歳児	79.9%	99.8%	90%に近づける	―	3	-9.8%	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	現状値の設問「家族の誰かと一緒に」。設問内容が違うのため、評価しない
		小6	80.0%	99.5%	90%に近づける	―	3	-9.5%		〃
	農林産業体験を経験した人の割合	幼保児(3歳児)	68.5%	58.6%	80%以上	×	2	21.4%		
		中学生(中3)	77.2%	65.4%	80%以上	×	2	14.6%		
		16-19歳	79.1%	68.3%	80%以上	×	2	11.7%		
		青年期	71.4%	60.3%	80%以上	×	2	19.7%		
		壮年期	69.1%	57.2%	80%以上	×	2	22.8%		
		高年期	47.6%	38.9%	50%以上	×	2	41.1%		
	和食や行事に合わせた食事や食事のマナー（箸使い、食べ方）等を知っている人の割合	青年期	61.2%	53.4%	70%	×	2	16.6%		問19受け継いでいる＋どちらかといえば受け継いでいる
	和食や行事に合わせた食事や食事のマナー（箸使い、食べ方）等を知っていることを、子どもや地域に伝えている人の割合	16-19歳	23.9%	―	増加傾向へ	―	3	―		16-19歳：設問なし
		青年期	44.2%	43.8%	60%	×	2	16.2%		20歳以上：問19-1食べ方・作法を受け継いでいる人の「伝えている」＋「どちらかといえば伝えている」割合
		壮年期	53.8%	72.9%	60%	◎	1	-12.9%		
		高年期	53.1%	70.7%	60%	◎	1	-10.7%		
食でつなく地域づくり	地元産や県内産食材（加工品等を含む）を意識して購入する人の割合	20歳以上	現状値なし	11.1%	60%以上	×	2	48.9%	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	意識して購入している
	食育の推進に関わるボランティア数		573人	―	700人以上	―	3	―		
食からはじめる環境づくり	食の安全性（食中毒・食品表示・健康食品等）について基礎的な知識を持ち、自ら判断することができる人の割合	中学生(中3)	74.4%	52.0%	80%以上	×	2	28.0%	健康づくり及び食育についての意識調査（令和6年度）	いつも判断+判断
		16-19歳	56.7%	51.0%	65%	×	2	14.0%		〃
		青年期	72.6%	63.5%	80%以上	×	2	16.5%		〃
		壮年期	79.6%	73.8%	80%以上	×	2	6.2%		〃
		高年期	78.9%	78.9%	80%以上	×	2	1.1%		〃
	食品ロス（食べ残し、買いすぎ等）削減のために何らかに取り組んでいる人の割合	16-19歳	79.1%	75.2%	85%	×	2	9.8%		ある+ときどきある
		青年期	87.4%	79.4%	90%	×	2	10.6%		〃
		壮年期	93.5%	85.7%	100%に近づける	×	2	14.3%		〃
		高年期	88.4%	86.5%	90%	×	2	3.5%		〃